



えんだより

雅福社会 法人理念 みやび認定こども園

- 一、生命の尊厳と人間愛を基本に子どもに奉仕
- 一、子どもの最善の利益と質の高い教育・保育の提供
- 一、地域との連携を図り社会貢献
- 一、感謝と支え合いを礎に職員の幸福を目指す法人運営

ホームページアドレス <http://www.miyabi-kodomoen.jp>

TEL 098-941-5567 令和2年12月1日発行

夏日があつたり、強い風に寒さを感じる日があつたりと安定しない天候の日々が続いていますが、イルミネーションやクリスマスソングが流れる雰囲気にも冬の訪れが近づいているのを感じます。

令和2年も残り1か月となりました。コロナウィルスの影響で今月予定していた生活発表会も延期になりましたが、足早に過ぎていく時期です。状況に配慮しながら、子どもたちと一緒にワクワク感が楽しめるように考えていきたいと思ひます。年末・年始で外出や様々な人との交流も増えてくると思ひますが、コロナウィルス対策やインフルエンザ感染予防に配慮しながら楽しんで頂きたいと思ひます。保護者の皆様の園へのご理解・ご協力にはいつも感謝しております。今月もよろしくお願ひ致します。



12月の予定



日	月	火	水	木	金	土
1	2	1	2	3	4	5
6	7 身体測定 4・5歳児	8 3歳児	9 2歳児 公園清掃 (4・5歳児)	10 1歳児	11 0歳児	12 大掃除 9:00~11:00 保護者の皆様のご参加をお願いします。
13	14 避難訓練	15	16	17	18 視聴覚会	19
20	21	22 冬至	23	24	25 クリスマス会・ 誕生会・弁当会 	26
27	28 保育おさめ	29 年末休み 	30	31 	令和3年 1月1日 (元旦) 年始休み3日迄	2 1月4日(月)は 保育始めです。

例年予定されている観劇はコロナウィルスの影響で中止になりました。

12月5日に予定していた生活発表会は1月に延期になりました。例年とは違う形の発表会になりますが、詳細は決まり次第、後日お知らせ致します。

1月9日(土)はマラソン大会を予定しています。2~5歳児対象です。

～お知らせ～



- 12月29日(火)～1月3日(日) 年末年始休(休園)
1月4日(月) 保育始め
 - 12月26日(土)～1月4日(月) 1号認定冬季休業日
1月5日(火) 保育始め
- ※預かり保育対応可能です。担任へ連絡ください。

冬至～トウンジージュージー～

12月22日は冬至。例年冷たい季節風が吹き、沖縄でも肌寒く感じられる日が続くことを、トウンジーピーサー(冬至の冷え込み)と言います。沖縄では子孫繁栄の縁起物とされる田芋をはじめ豚肉や人参、昆布などをしょうゆやかつおだし、米と一緒に炊き込んだジュージー(沖縄風炊き込みご飯)を作り、ヒヌカン【火の神】や仏壇に供えて家族の健康を祈願した後、家族みんなで食べる習慣があります。

～ お 知 ら せ ～

●12月12日(土)は年に1度の園内大掃除です。午前9:00～11:00の間に保護者の皆様のお手伝いのご協力をお願い致します。

●令和3年1月9日(土)はマラソン大会を予定しています。今回はコロナウィルス対策としてもちつき会を行いませんが、2歳児～5歳児を時間帯を入れ替えて行います。詳しくは後日、お知らせします。

●12月に予定の生活発表会は1月に実施できるように調整中です。決定次第お知らせ致します。

園に対する要望・苦情がありましたらお寄せください。意見箱はA棟2階入り口にあります。

11月はありませんでした。



11月14日(土):第2土曜日は園内消毒と室内清掃を行い、午後は職務会の時間とさせて頂きました。行事の見直しと計画・実行にむけての話し合いを行いました。貴重な時間を頂き、ありがとうございました。



支援センター(毎週 水・金)

本園B棟2階にて9時30分～12時30分まで行っています。未就学の親子の皆様どうぞご利用ください。詳しくはお尋ねください。(担当:仲西)

毎月第2土曜日は子ども広場(小学生以上)あります。

(9時～13時 ~本園B棟2階にて~)

宿題をしたり異年齢で遊んだりします。お食事もありますよ。



——11月9日(月)～11月日(水)は那覇看護学校から5名の実習生を受け入れました。——

0歳児クラス～5歳児クラスまでの子ども達の発達段階を知る体験をしてもらいました。全クラスの園児と触れ合って多くの学習ができたようです。子ども達もたくさん遊んでもらったり、お世話をしてもらったりして満面の笑顔を見せていました。「小さな子ども達からたくさんパワーをもらいました。又、一人ひとりに丁寧に向き合う保育者からもたくさん学びました。」と話されていました。未来の医療に携わる学生さんたちにエールを送りたいと思います!

研修報告

「保育所初任保育士研修」に参加して



<2名(杉山・仲宗根)の研修報告から抜粋>



10月に2日間ずつ交替で、大阪・京都にある臨床心理学の研究機関・心理相談機関『フェリアン』の津村薫先生と森崎和代先生によるリモート研修を受けました。

「子どもの発達心理」「虐待防止を視野に入れた子育て支援」「保護者支援」「保育士のストレスマネジメント」について学びました。

乳幼児期は人間の一生の中で最も成長の大きな時期であり、この時期に基本的信頼・自己コントロール・自発性の3つを大きな土台として人格や才能を形成していく土台が作られる。(途中省略)この時期に関わる保育士の役割は重要だということです。基本的信頼=自信・自己コントロール=自律・自発性=意欲の発達を育むことの大切さ、育むためのスキンシップ「抱っこ」や「おんぶ」は子どもの体を大切に扱い、ありのままの姿を受け入れることであり、甘やかすとは違う。甘やかすと甘えさせることは違うのである。(途中省略)たくさん甘えた子は自信をもって社会に出て行けるのである。子どもの個性を尊重し、たくさん褒める、肯定的なメッセージを・・・(途中省略)

この研修を通して改めて保育者としての姿勢や保育を行う時の大切な視点を学ぶことができました。この学びをしっかり活かして保育に努めていきたいと思ひます。

今年も残すところあと1ヶ月となりました。当園の教育・保育にご理解ご協力頂き感謝致します。来年もよろしくお祈り致します!!良いお年をお迎え下さい♥

